

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム さくら作成日: 平成 30 年 11 月 26 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議の参加者が固定化し、ホームからの報告が中心になっているため、会議の内容や議題を検討し、参加者が参加したくなる運営推進会議を目指す。	参加者を地域で活躍している有識者、知見者(複数の民生委員、薬剤師、他グループホームの管理者、学校関係者、保育所所長、幼稚園園長)等から参加を募り、新しい風を取り入れ、地域福祉の拠点として社会貢献にも取り組んでいく。	12ヶ月
2	37	災害対策	自主防災組織による避難訓練を年2回行っているが、年1回は消防署の協力を得て実施し、利用者全員が安心して避難誘導出来る体制を目指していく	夜間、夜勤者1人で9名の利用者を安全に避難誘導させるために、夜勤者が交替で避難訓練を行い、目標タイムを設定し、達成できるように職員一人ひとりが取り組み、自信を持って夜勤が出来る体制を構築していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。